

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	介護計画はその人らしく暮らせるよう、より利用者本位の計画となるよう、ニーズ欄には利用者の思い・言葉をそのまま明示されていない。	利用者の思い・言葉をニーズに明示する。	・利用者が本音を言える場所、雰囲気作りに取り組む思いを引き出し、ニーズには思い・言葉（〇〇したい、〇〇が好き等）をそのまま明示する。 ・利用者1人1人の情報収集（仕事、趣味、趣向など）を行い職員間で共有する。	12ヶ月
2	35	利用者の生命に関する緊急事態（誤嚥、窒息時、心肺停止時等）に適切に対応できるよう、計画的・継続的なロールプレイ訓練の実施ができていない。	緊急時の対応（誤嚥、窒息時、心肺停止時等）に適切に対応できるよう、計画的・継続的なロールプレイ訓練の実施	・緊急時のマニュアル見直しと、ロールプレイを取り入れた訓練の実施を行う。訓練6月/10月/2月の年3回実施する。	12ヶ月
3	38 39	以前実施していた、近隣の（他施設）との合同訓練の再開にて連携強化ができていない	災害時に備え、近隣施設との連携強化を行う。	・近隣小規模多機能施設と災害時の協力体制についての協議の場を持つ。 ・擬態的な災害を想定した合同訓練を実施する。（9月～11月中）	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。